

教育しずくいし

記録との戦い 自分との闘い 栗石町小学校陸上記録会開催

*写真は5年女子800M 選手のみなさん
大会結果については折込ちらしをご覧ください。



応募した者勝ち!?

クイズとアンケートに答えると、栗石の美味しいものが当たる!?

協賛懸賞クイズ・資料館「今月の一品」(4ページ)

〈今月のプレゼント〉

「手づくりアイスクリーム牧舎松ぼっくり」さんおすすめジェラート!



正解者の中から抽選でシングルジェラート引換券を5名様に進呈します!



[CONTENTS]

- ★できごと紹介 (5~7月のトピックス) 2
- ★特 集..... 3
- ★生涯学習・文化芸術・スポーツ情報...4~5
図書館/懸賞クイズ/施設・講座案内等
- ★教育行政・学校のページ.....6~7
定例会リポート/シリーズ「輝」等
- ★対談・編集担当「N」の小部屋..... 8

〔5月30～31日、6月6日〕

野球部父母会・高橋聡さんによるレポート 雫石中学校野球部 岩手県大会制覇!!

山田町を主会場に3日間の日程で行われた第44回岩手県少年軟式野球大会兼第32回全日本少年軟式野球大会岩手県予選で、雫石中学校野球部（大橋久和監督、部員36人）が優勝し、念願の県制覇を成し遂げました。

初戦、同地区対決となった西根中を2対1と逆転で下し波に乗ると、二回戦の軽米中戦を7対0、準々決勝の花泉中戦を5対1で勝利し、ベスト4にコマを進めました。迎えた準決勝、野田中との一戦は両チーム無得点のまま特別延長戦へ。8回表、集中打で5点を奪った雫石中は、その裏、相手の反撃を1点に抑え勝利をもぎ取ります。決勝戦では高田東中に3点を先制される苦しい展開でしたが、6回に一挙4点を返し逆転に成功。この大会8年ぶりの優勝を飾りました。

主将の高橋海くんは「新人戦は地区予選の一回戦で負けるチームでしたが、冬場の辛い練習に部員全員で真剣に取り組んだ結果、念願の県制覇を成し遂げることができました。東北大会でも『一雫貫岩』全員野球で戦ってきます」と7月に紫波町で行われる東北大会への意気込みを話しました。頑張れ雫中野球部！



〔7月1日～7月2日〕

中学校生活に向けて、「小・小連携交流会」開催！

各小学校の6年生を対象にした、今年度の「雫石町小・小連携交流会」を、Aグループ（雫石1組、御明神、大村、南畑、安庭小の計66人）は7月1日（水）に御明神小学校で、Bグループ（雫石2組、七ツ森、上長山、下長山、西根小の計64人）は7月2日（木）に七ツ森小学校でそれぞれ開催しました。

昨年度までは、7月と11月の年2回開催でしたが、今年度は「今後の小学校統合を見据え、各学校区の地域性や特色を活かした合同学習や連携行事等での取組を推進し、学校や児童の状況も踏まえ、さらに地域ごとの連携を強めていく。」ため、年1回の開催となりました。



この行事は、「多様なものの見方や考え方に触れ、相手を尊重すると共に自己を確立する契機とすること」や「中学校生活のイメージと見通しをもたせ、安心して中学校進学を迎えさせること」などをねらいとしています。

Aグループでは、グループで短歌を詠んだ国語、誕生日を質問しながら相互交流を図った外国語活動や中学校を見据えた中学校教諭による体育の授業、Bグループでは、グループで俳句を考えた国語、いろいろなリレーを楽しんだ体育、中学校教諭による英語の授業が行われました。

「いつも少ない人数での学校生活なので、たくさんの人と交流できて楽しかった」「他の学校と楽しく交流ができて良かった」などと代表の児童のみなさんが感想を発表し、他校児童との充実した交流がうかがえました。

これから、残り少ない小学校生活をより一層充実させ、来年4月からの中学校生活につなげてほしいものです。

その他、こんなことがありました…

〔6～7日〕町スポーツ少年団春季野球大会開催。御明神ゴールデンイーグルスが見事優勝！〔16日〕町無形文化財保存会総会。〔23日〕平成27年度第1回郷土史教室開催。参加者36人が骨寺村荘園遺跡など一関市の歴史を学ぶ。〔26～28日〕全日本シニアボウリング選手権大会で町内在住・久慈順子さんが女子ハイシニア部門の個人戦と選手権者決定戦で優勝し、見事日本チャンピオンに！

特集

芸術文化学習事業の取り組み

現代の日本は世界でも屈指の「物の豊かさ」を誇ります。しかし、豊かな生活には「心の豊かさ」も大切ではないでしょうか？心の豊かさを実感させてくれるものは人によって異なりますが、文化芸術は心の豊かさにつながるものの一つです。今回は、主に野菊ホールを会場とする舞台芸術の鑑賞事業にスポットを当て、教育委員会の取り組みを紹介します。

《小中学校芸術鑑賞教室》

子供たちの豊かな感性を育むために毎年開催しています。演劇、ミュージカル、クラシック音楽や伝統芸能などの多彩な演目が子供たちに驚きや発見、共感といった感動を届けています。

人形劇「じごくのそうべえ」



声楽コンサート「心をつなぐ音楽会」



雫石町出身ソプラノ歌手
田中美沙季さん



《祝10周年！東京芸術大学合宿招聘事業》

東京芸術大学音楽学部の教員と学生が来町し、町内の音楽団体や児童、生徒とのワークショップやコンサートを通じて音楽の魅力をお伝えしてきた本事業は、今年で第10回を数えます。

今年は新生雫石町60周年の記念の年にあたることから、例年よりも出演者数を増やした特別編成で、より一層の迫力や華やかさ溢れるステージをお贈りします。コンサートは入場無料です。この機会にぜひ、東京芸大が奏でる演奏に耳を傾けてみてください。音楽の素晴らしさを感じられる素敵なひとときをお約束します。



まきば園ミニコンサート

第10回ふれあいコンサートin雫石

♪まきば園ミニコンサート

演奏者を間近に感じられるアットホームな室内楽コンサートです。小岩井農場まきば園内特設会場で開催します。

【日 時】8月1日(土) 1回目11:30開演
2回目14:30開演

【場 所】小岩井農場まきば園内

【入場料】無料

※ただし、まきば園入園料が別途必要です。

♪野菊ホールメインコンサート

野菊ホールを会場に、東京芸大による吹奏楽のほか、しずくいし混声合唱団や雫石中学校吹奏楽部とのコラボ演奏でどなたでも気軽に楽しめます。

【日 時】8月2日(日)
14:00開演 (13:30開場)

【場 所】中央公民館野菊ホール

【入場料】**無料** (要整理券)

*自由席・未就学児入場不可・無料託児室あり

【整理券配布場所】

中央公民館及び各地区公民館、小岩井農場まきば園



野菊ホールメインコンサート

【問い合わせ】中央公民館 (692-4181)

今月の一冊・イベント情報 ー 雫石町立図書館 ー

【HPアドレス】 <http://library.town.shizukuishi.iwate.jp> 【問】 019-692-5959

読書の壺 今月のこの一冊

『しずくいしの行事と行事食』

雫石町・編/雫石町農村生活研究連絡協議会・協力

雫石の「行事」には「行事食」がつきものでした。自然に感謝し、神仏を敬う信仰の姿が食にあらわれています。昔の雫石では何月何日に何を食べていたのでしょうか？この本を読めばすべてが分かります。

目にもおいしい写真で当時の食事を再現している貴重な資料です。



聞いて楽しいおはなし会

幼児・小学生対象

しずくいしおはなし会

日 7月25日(土) 10:00～ 場 町立図書館
「かみさまからのおくりもの」 ひぐち みちこ・作
「くじゃくの花火」 なすだ みのる・文 など

乳幼児対象

たんぼぼおはなし会

日 7月16日(木) 10:30～ 場 中央公民館
えほん「14ひきのせんたく」
パネルシアター「ねずみのパンやさん」
工 作「おばけがでたぞ～」 など

乳幼児対象

つどいの広場「たんぼぼおはなし会」

日 8月7日(金) 10:30～11:00 場 健康センター

イベント情報とお知らせ

☆マイ・ブック☆世界にひとつだけの本一製本講座

日 時 8月26日(水) 10:00～15:00
場 所 中央公民館 視聴覚室
講 師 岩手県立図書館 村松昭さん
定 員 先着10人程度
費 用 一人1,000円(材料費)
申 込 7月20日(月)～8月16日(日)までに町立図書館へ(開館時間中受付)
その他 ハードカバーの本を作製する講座です。持ち物等詳細はお申し込み時に確認ください。

☆夏の夜のこわいおはなし会

「おはなしの雫」の皆さんと図書館員が“こわいお話”を用意してお待ちしております。
日 時 7月25日(土) 19:00～20:00
場 所 中央公民館 懇話室
内 容 『テイザン』ハイチの民話 ほか
対 象 こわいおはなしが好きな子ども。特別に大人もOKです！(子どもは保護者同伴のこと)

☆臨時休館について【～7月16日(木)まで】

システム更新のため休館中です。返却はブックポストに。

クイズとアンケートに答えて、雫石の美味しいものを当てよう！

協賛懸賞クイズ・知ってる？資料館「今月の一品」



【問題】 1937年に開催されたパリ万博は、世界44か国が出展し3104万人が入場しました。写真は、この時出展した「あるもの」でなんと銅賞を受賞した際の表彰状です。さて、当時世界にもその技術が認められた「あるもの」とは何でしょうか？(今回はノーヒント！難しいかな？)

(ア) テーブルセンター (イ) マダケラ (ウ) 木杓子

【協賛懸賞品ご提供者】 手づくりアイスクリーム牧舎 松ぼっくり
(雫石町長山早坂70-48/TEL: 019-691-5030)
<http://matsubokkuri.jp/>

ご提供ありがとうございました！

正解者の中から抽選で、
シングルジェラート引換券を5名様に差し上げます。

【応募要項】 はがき・FAXまたはメールで①答え ②郵便番号・住所 ③氏名(当選時、本名掲載を希望しない場合ペンネームを併記) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥今月号の感想 ⑦今後取り上げてほしいテーマなどを記入し、7月31日(金)(必着)までに社会教育課「教育しずくいし」担当あてに応募してください。応募は1人1回限りとします。
・はがきのあて先: 〒020-0595 雫石町千刈田5-1
・FAXのあて先: 019-692-1311
・メールのあて先: shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp
クイズの正解と当選者は8月号で紹介いたします。お楽しみに！

《6月号協賛懸賞クイズの正解・当選者発表！》たくさんのご応募ありがとうございました！

正解: (ア) 田中喜多美……………実は、答えを4ページに書いていました。気づきましたか？

当選者: 原 松子様(町内)/宝田 雅淑様(町外)

お店の自慢の一品を紹介してみませんか？懸賞品の協賛を募集中！詳しくは社会教育課(692-6413)まで。

講座・教室 参加者募集

終戦70年企画 朗読劇「戦没農民兵士の手紙」

～再び故郷へ帰ることなく

散っていった兵士たちの思い～

出演：IBC 岩手放送 大塚富夫さん

江幡平三郎さん 甲斐谷望さん



日時 7月26日(日) 14:00開演

場所 中央公民館・野菊ホール

入場料 500円(高校生以下無料・整理券必要)

* 未就学児の入場はできません。

入場券販売場所 中央公民館・各地区公民館【電話予約も受け付けています(中央公民館692-4181)】

* 無料託児室をご希望の方は事前にお申込みください。

中央公民館 ふれあい広場展示

～終戦70年特別企画「戦没農民兵士の手紙」～

好評開催中！～7月26日(日)まで

～水彩画・アクリル画「ケイ子と裕子 二人展」～

8月5日(水)～18日(火)まで

中央公民館料理教室「厨房レッスン」

東地中海沿岸の伝統的な料理「ムサカ」に挑戦！

日時 8月19日(水) 10:00～13:00

場所 中央公民館・調理実習室

講師 町食生活改善推進員連絡協議会のみなさん

定員 先着20人

費用 1人500円

申込 8月12日(水)までに中央公民館へ(692-4181/受付:平日9:00～17:00)

* 無料託児室をご希望の方は事前にお申込みください。

西山公民館パソコン教室・秋季実践編

生活に役立つパソコンのWordとExcelを 実践から学びます。

日時 8月21日～9月18日の毎週金曜日(全5回) 19:00～21:00

場所 西山公民館・パソコン体験実習室

講師 高嶋一秀さん

対象 町内在住・勤務の方でパソコンで日本語入力とマウス操作ができる方

定員 先着10人

費用 1,000円(初回受講時に申し受けます)

申込 7月23日(木)～8月14日(金)までに西山公民館へ(693-3321/受付:平日8:30～17:00)

雫石町ソフトテニス協会 選手募集中!

子どもからご高齢の方まで幅広い世代で愛好されているソフトテニス。ソフトテニスに興味がある方、もう一度はじめてみようという経験者の方、ぜひ一緒に練習してみませんか。見学随時受付中!下記練習日にお気軽にお越しください(荒天時はお休みします)。

練習日 毎月第3土曜日 18:00～20:00

場所 町営テニスコート(町総合運動公園内)

問合せ 町ソフトテニス協会

福田賢一(090-4632-9221)

第13回みんなで歩こう旧秋田街道

幕末から明治維新の動乱期、戊辰戦争の舞台にもなった旧秋田街道を実際に歩き、当時の歴史について学びましょう。今年は、初めて国見温泉から歩きます!

日時 8月3日(月) 9:00～16:00

対象 町内在住小学生(大人の方も参加可能)

定員 先着15人

参加料 1人200円

持ち物 昼食、飲み物、タオル、着替えなど

申込 7月27日(月)までに御明神公民館へ(692-3228/受付:平日9:00～17:00)

御明神公民館～とうろうづくり教室～

厚紙と和紙を使い、8月16日に行われる御明神夏まつりの舟っこ流し時に流すとうろうを作ろう!

日時 8月4日(火) 9:00～17:00

場所 御明神公民館

対象 町内在住の小学生(大人の方も参加可)

定員 先着20人

受講料 無料

申込 7月31日(金)までに御明神公民館へ(692-3228/受付:平日9:00～17:00)

その他 開催日以外でもとうろうを作ることが出来ます。希望する方は御明神公民館までご連絡ください。

第37回御明神夏まつり

期日 8月16日(日)

場所 御明神公民館駐車場(盆踊り大会)

御明神大橋河川敷(舟っこ流し、花火大会)

内容 盆踊り大会18:00～19:20

舟っこ流し20:15～/花火大会20:25～

HUG-KUM 菜園で作った野菜で親子COOKING

ジェノベーゼパスタとジャーピクルスを作ろう!

作ったパスタで、ランチタイムを楽しみましょう!

日時 7月26日(日) 10:00～13:00

場所 Connected ← Connect

費用 大人1人2,000円(お子様は2人目から500円)

対象・定員 先着5組(3歳から一緒に楽しめます)

申込 Hug-Kum フェイスブックメッセージまたは Connected ← Connect (692-2929) まで

雫石町ソフトボール協会 チーム選手募集中!

ハイシニア(65歳以上)、シニア(59歳以上)、そしてジョイフル・スローピッチのシニアと男女混合の各チームに参加する選手を募集しています。ソフトボールを通して体力の向上と健康維持を図ってみませんか。見学も随時受付中!お気軽にお越しください。

練習日 毎週土・日曜日 15:30～18:00

場所 雫石中学校グラウンド

問合せ 町ソフトボール協会事務局

木村保(090-7076-0680)

町保有八幡平カントリークラブゴルフ会員券を好評貸し出し中!詳しくは町営体育館(692-5030)まで。

教育委員会定例会リポート (5・6月)

— その1 議案編(6月定例会) 以下の案件が可決されました。 —

1. 雫石町公民館運営審議会委員の委嘱に関し議決を求めることについて

— その2 質疑応答編(5月) —

①中学校のスクールバスの運行について

委員 中学校のスクールバスについて、中学校から何キロ以上あればスクールバスの対象となるのか、などの質問を受けるが、現在の運行状況が知りたい。

教委 前は、6キロ以上を対象として運行していましたが、現在は、4キロ程度を基準としております。路線ごとにバスの乗車定員を勘案し、可能な限り定員ギリギリまで乗車できるように対応している状況です。定員は、対象者全員が1度に乗車する場合で決定しているため、夏場で下校便を2便対応とする場合などは、自転車通学を選択する生徒もおり、結果的に数名しか乗車しない便も発生してしまいます。今後は、本来の対象者に影響を与えないことを前提に、弾力的に運行したいと考えております。

②岩手山ろくファミリーマラソン大会の開催時期について

委員 ファミリーマラソンの開催が例年、田植えの最盛期と重なるが、開催時期を前後にずらすことは可能か。

教委 当町のマラソン大会は、県内では4月下旬の「イーハトーブ花巻ハーフマラソン」に次いで、2番目に開催される大会として認識しております。また、翌週以降となると、町内では各小学校の運動会が実施され、県内では「河北新報錦秋湖マラソン」などのマラソン大会が連続して開催されます。1週前の開催とするとゴールデンウィークとの関係、1週間後の開催とすると小学校運動会との関係もありますので、様々な状況を勘案し検討してまいります。

このほかにも、各地区公民館の利用可能時間、小学校統合に係る統合準備委員会のメンバー構成、岩手山ろくファミリーマラソン大会に係る中学生のボランティア活動、町立図書館の運営方法の見直しについてなどが話し合われました。

教育委員会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課 (692-6412)

報告 中学生大活躍！ 岩手地区中学校総合体育大会(※敬称略)

団体戦では、昨年を上回る男女合わせて8種目で優勝、その他にも4種目で県大会出場を決め、個人戦では、5種目で優勝、その他にも多数の種目で県大会出場を決めました。

県大会は、7月18日(土)から20日(月)まで県内各地で行われます。選手の皆さんのさらなる活躍を期待しております。

〈県大会出場 団体種目〉

- ☆バスケットボール男子 準優勝
(決勝：40-43滝沢二中)
- ☆バスケットボール女子 優勝
(決勝：79-44滝沢二中)
- ☆軟式野球 優勝 (決勝：3-0松尾中)
- ☆バレーボール男子 優勝
(決勝：2-0滝沢二中)
- ☆バレーボール女子 準優勝
(決勝：0-2沼宮内中)
- ☆卓球男子 優勝 (決勝：3-2川口中)
- ☆卓球女子 3位 (代表決定戦：3-1西根中)
- ☆バドミントン男子 優勝 (決勝：2-1滝沢南中)
- ☆バドミントン女子 準優勝
(決勝リーグ：1勝1敗)
- ☆ソフトボール 優勝 (決勝：8-1松尾中)
- ☆柔道男子 優勝 (決勝リーグ：3勝1敗)
- ☆柔道女子 優勝 (決勝：3-0西根一中)



〈県大会出場 個人種目〉

- ☆ソフトテニス女子 3位 築場美織・山本ふた葉
- ☆卓球男子 優勝 中村悠雅
- ☆卓球女子 3位 村上哉誼
ベスト8 高橋佑奈
- ☆バドミントン男子
 - 【ダブルス】 優勝 鈴木悠斗・大和波瑠
 - 3位 石田雄人・山崎颯汰
- ☆バドミントン女子
 - 【シングルス】 2位 大久保海
 - 【ダブルス】 2位 三河郁美・谷地寧音
- ☆柔道男子
 - 【50kg級】 2位 古舘大詩
 - 【60kg級】 2位 高橋武琉
 - 【66kg級】 優勝 藤平涼麻
 - 【90kg超級】 優勝 須藤 駿
- ☆柔道女子
 - 【52kg級】 2位 石山安奈
 - 【52kg超級】 優勝 谷地 望



シリーズ「輝」
No.122

仲間・団結・南小魂

南畑小学校 校長 寺澤 貴裕

「仲間・団結・南小魂」これは、5月23日に行われた運動会にむけて、児童会が決めたスローガンです。仲間を大切に、団結して皆で力を合わせて、応援や演技・競技をする姿により、南小魂を伝えることができました。

南畑小学校には、2つの光る特徴として、南畑堰賛太鼓と日赤鶯鳴荘との交流があります。入学後初の披露となる1年生を含めた太鼓演奏と、年間を通して交流を続ける鶯鳴荘の方々を招待しての交流競技は、2つとも目玉となる種目です。今年度は、都合により鶯鳴荘との交流はできませんでしたが、全校児童29人が息を合わせ、真剣な眼差しで披露する太鼓演奏からは、南小魂が確かに伝わってきました。



そして、この運動会は、家庭や地域の方々に支えられて行われる行事です。1週間前に行われた学区民奉仕作業には、100人を越える方々からのご協力を頂きました。お陰様で、きれいにいただいた学校で気持ちよく開催することができました。当日は、来賓や地域の方々にもご来場頂き、子どもたちに温かいご声援を送っていただきました。また、栗石中学校の生徒は、係を手伝ってくれただけでなく「栗中魂」で盛り上げてくれました。ご家庭の方々には、早朝準備作業から、係、後始末まで、精一杯のご協力を頂きました。

学校だけではなく、家庭や地域で子供たちが育まれていることが、強く印象付けられた運動会でした。「仲間・団結・南小魂」は、昔からずっと、学校・家庭・地域がひとつになる中で、自然に子供たちに受け継がれている心なのだと感じました。今後も、連携を深めながら南畑の子供たちを育てていきたいと思っております。

子どもたちの力作を紹介します

しずくいしギャラリー

—本人(○)と先生(◆)からのコメント—



2年 鈴木 緑葉「ハイホー星人」

○ハイホー星人の頭の帽子です。前についている角からビームが出ます。工夫したところは、横にストローをつけたところです。難しかったところは、三角形の角を前につけたところです。

◆一枚の紙から立体的な形をつくり、楽しい帽子を作りました。モールやストローをつかって、他の子には思いつかないような装飾をつけたところも、緑葉さんの個性が光っています。ハイホー星人の名前の由来は、謎です…。



3年 米澤 佑那「色・形 いいかんじ!」

○鮮やかな色を使おうと心掛けました。色を作ったり混ぜる色を考えたりするのが難しかったです。不思議な絵になればいいなと考えながら絵を描いていたら、描きたかった通りの絵になったのでうれしかったです。

◆絵の具を混ぜたり、水の量を変えたりしてたくさん試し、自分のお気に入りの色を見つけました。そして、太い筆や細かい筆をうまく使って思いつくまに自分の好きな形を描き、楽しんで取り組むことができました。



6年 米澤 舞華「ゆずり葉」

○4字で字数が多かったのですが、バランスよく書くことができました。「葉」が大きくならないように気をつけました。

◆手本をよく見て正しい姿勢で書くことができました。4字とも文字の形が整っていて、バランスよく書かれています。

今回は、平成20年度から雫石町子ども会育成会連合会（以下：町子育連）の会長を務め、子どもたちの健全育成にまい進し続けてきた階幸男さんから長年の経験をもとに、子どもたちやその親御さんに伝えたいことを語っていただきました。また、忍び駒やチャグチャグ馬ッコなどの民芸品指導やご活躍されているスポーツ分野についてもお話を伺いました。



(N) 階さんが町子育連の活動に携わるきっかけは何でしたか？



(階) 行政区が同じだった社会教育課の職員の方

方に「県南青少年の家が企画した国内研修で山梨県に行ってくれ。」と言われ、参加したことがきっかけです。県内から8人くらい研修生が集まり、山梨の青年団の方々家にホームステイをしてきました。その続きで、翌年「青年の船」に乗りました。その船の友達とは、いまだに毎年1回集まっています。32年の付き合いになりました。国内研修と青年の船で、そういう「友達づくり」を勉強しました。

(N) 町子育連の一大行事である子ども会リーダー交流会にはいつごろから参加していますか。

(階) 自分の子どもが参加したときに、父母として参加したのが初めです。その後、毎年のようにリーダー交流会に行き始めました。子どもは、顔見知りになることが大事です。子ども達と接するときは、「大人が子どもになる。子どもは大人になれない。」ということ念頭において、同じ目線で接することを心掛けています。毎年、町子育連のリーダー交流会に父母の方々に参加してほしいと呼びかけています。なかなか参加する人はいないですが、思い切って参加してほしいと思います。その時は、自分のお子さんはほっといてほしいです。遠くから自分の子どものことを見てもらうと、子どものことがわかります。また、研修を通じて自分のこともわかります。そうすると、もし何かあったときにリカバリーできるんです。いつも親の目で見てると危ないと思います。スキーを教えているときに、先輩に教えてもらった言葉があります。「2分の1拍子」で教えるということ。1つ教え

るときは、2つ褒めなさいと言われました。注意だけしていれば落ち込みますよね。子どもの考えた方法と一緒に遊ぶという行動も、褒めるということにもなると思います。

(N) 階さんは岩手山青少年交流の家でも、民芸品づくりなどの講師をされていますね。富士市交流事業でも、子ども達に教えていただいています。

(階) 民芸品も同じですね。教えて、教えて、うまく作ってもらうために、褒めることを大事にしています。

(N) スポーツの分野でも大活躍され、雫石体育会会長やスポーツ推進委員を務められていますね。

(階) スポーツ推進委員も友だちに声をかけられたのがきっかけですね。スポーツ自体が好きです。すし、いろんなスポーツができるので面白いです。

(N) いまの子ども達を見て、どう思いますか。伝えたいことはありますか。

(階) もっといたずらをしてほしいと思います。いたずらできない子は気持ちが小さいかなと思っています。何にでもチャレンジしてほしいと思います。たとえば、スキーを小学校でやるとは思いますが、人が滑れないところを滑ってみる。一気にチャレンジするのではなく、少しずつ出発点を高くしていってほしいです。あとは外で遊んでほしいです。雫石の自然のものを食べるような冒険をしてほしいですね。自然の中で遊ぶのがいいと思います。



子ども会リーダー交流会（小学5・6年生対象）は8月10～11日開催！詳しくは社会教育課（692-6413）まで。

あとがき

取材のため、初日の小・小連携交流会に行きました。児童同士が自然に交流できるように考え尽くされた授業で「すごいなあ〜」と感心してきました。また、体育の授業を見て、筋トレや柔軟などの運動基礎の大切さを再確認！少しずつでも筋トレ頑張ります。(N)

先日、表紙撮影のため小学校陸上記録会にお邪魔してきました。暑い中、一生懸命頑張る子どもたちを見て元気もらいました！折り込みに結果が載っていますので、みなさんも子どもたちの活躍をぜひ見てくださいね。(KA)

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」2015（平成27）年7月号（7月9日発行）

編集・発行 雫石町教育委員会 〒020-0595 岩手県岩手郡雫石町刈田5番地1 担当：社会教育課
TEL 019-692-6413（直通） E-mail:shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス：<http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/>から **暮らしと行政** → **教育委員会** をクリック！